

# 白石町教育委員会点検評価報告書

[令和6年度事業]



しろいしみのりちゃん

令和7年12月

白石町教育委員会

■■■■■■■■■■ 目 次 ■■■■■■■■■■

1	点検・評価の目的及び趣旨について	P 1
2	点検・評価の方法について	P 1
3	教育委員の活動状況等	P3
4	令和6年度主要事業の点検・実施状況	P5
	・主要事業点検・評価シート	P7
5	評価委員の意見・評価	P29

## 1 点検・評価の目的及び趣旨について

平成18年12月に約60年ぶりに教育基本法が改正され、これからの教育のあるべき姿及び目指すべき理念が明らかにされた。また、併せて学校教育法をはじめとする教育関連法も改正された。

また、教育委員会については、その責任体制の明確化のため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正された。

については、教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会へ提出するとともに、公表することが規定された。

本町教育委員会では、この法律の規定に基づき、令和6年度事業に係る事務事業について報告書としてまとめたところである。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（一部抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

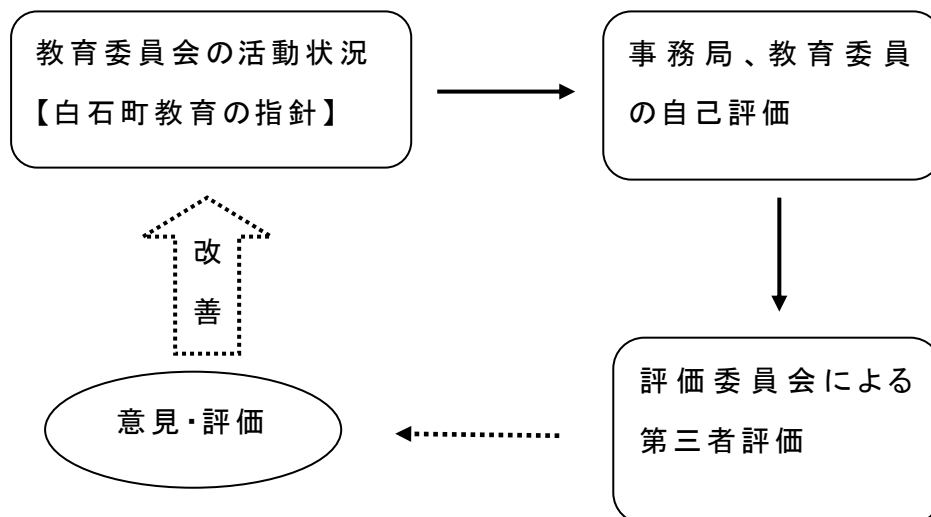
## 2 点検・評価の方法について

（1）点検及び評価を行う項目については、「令和6年度白石町教育の指針」における重点目標及び関連主要事業とする。

スケジュール	内 容
8月29日	各課による事務事業点検・自己評価
10月27日	評価委員会の意見聴取、報告書取りまとめ
11月27日	教育委員会へ報告書（案）提案、承認
12月 4日	評価委員会へ最終報告書の提示
12月 上旬	報告書を議会へ提出
令和8年 1月上旬	公表（ホームページ等へ掲載）

(2)白石町教育委員会では、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するために、白石町教育委員会評価委員会を設置し、その評価委員会による評価をもとに事業の継続的な改善を図っていくこととする。

○点検・評価のフロー図(Plan ⇒ Do ⇒ Check ⇒ Action)



○評価委員の構成

	氏 名	所 属
委員	長 森 浩 也	日本漁船保険組合福岡県支所
委員	鶴 崎 俊 昭	元白石町職員
委員	島ノ江 佳 弘	元小学校校長
委員	平 川 千 洋	福富保育園園長
委員	田 中 知 子	白石町男女共同参画みらいネットの会

### 3 教育委員の活動状況等

#### (1) 教育委員

職 名	氏 名	備 考
教育長	下 平 博 明	任期(R 7.2.17~R10.2.16)
教育長職務代理者	堤 王 宏	任期(R 4.2.17~R 8.2.16)
委員	松 尾 博 之	任期(R 6.2.17~R10.2.16)
委員	川 崎 姿 子	任期(R 7.2.17~R11.2.16)
委員	一ノ瀬 ひとみ	任期(R 5.2.17~R 9.2.16)

#### (2) 教育委員会の開催

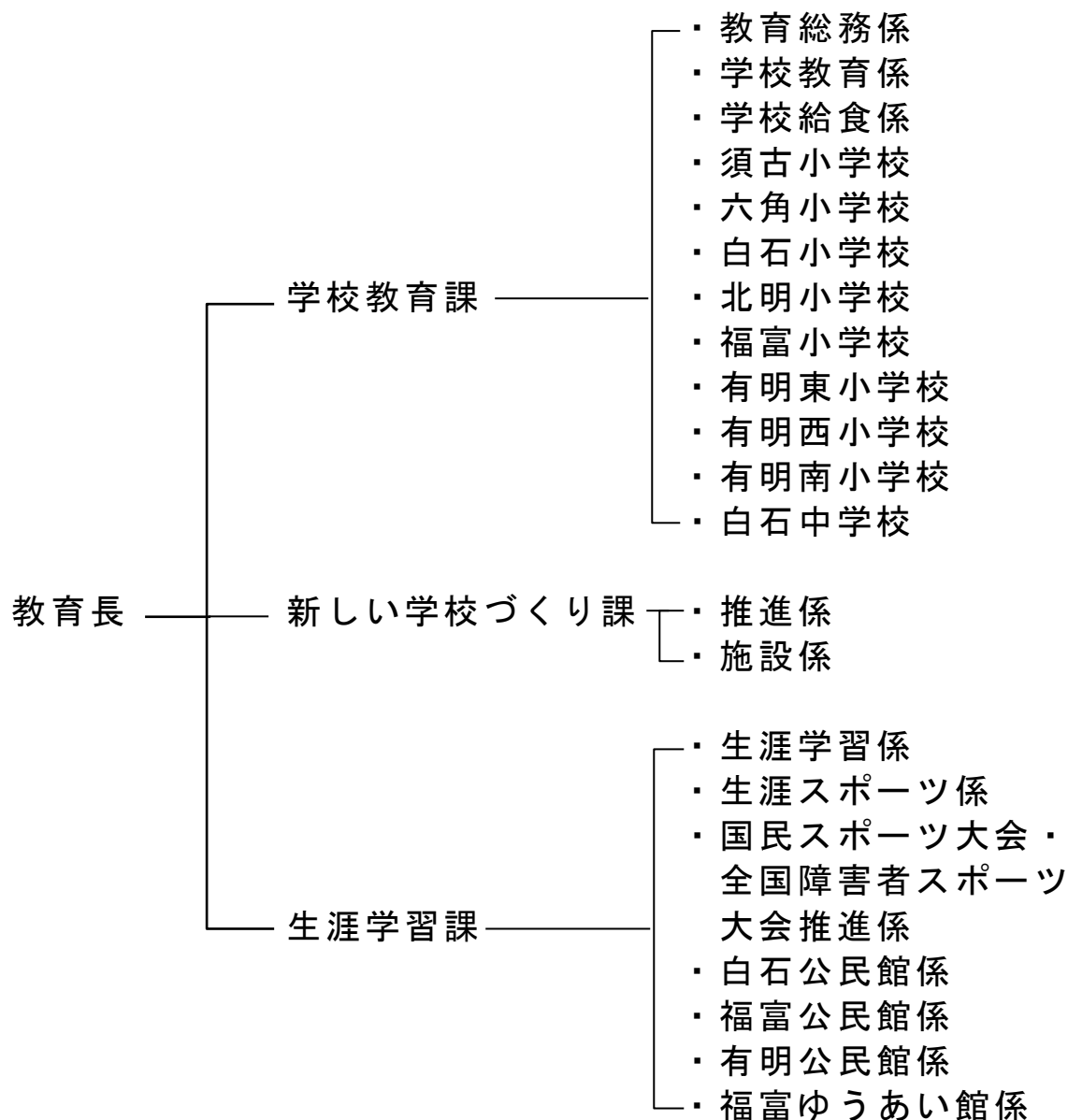
- ・年間12回の開催(定例会12回)
- ・会議への附議事項の40件、報告104件

附議事項の内容	教育の重要施策に関すること	5件
	予算編成に関すること	4件
	規則・規定等に関すること	9件
	教職員の人事に関すること	2件
	各種委員の任命に関すること	5件
	教科書の取扱に関すること	1件
	その他	14件

#### (3) 教育委員の活動

- ・学校訪問 9回
- ・入学式・卒業式 18回(9校)
- ・学校行事10回(運動会体育大会9校、文化発表会1校)
- ・教育委員研修、県教育委員総会等 27回
- ・文化、生涯学習、スポーツ関係行事 37回
- ・二十歳のつどい 1回

#### (4)教育委員会の組織



#### (5)情報の発信

- ・広報白石への毎月掲載「シリーズ白石町の教育」「あるある文化財」
- ・ケーブルテレビの活用「学校行事、生涯学習課事業 PR と実績報告、ゆうあい図書館・楽習館おすすめの本紹介」
- ・小中学校ホームページの充実
- ・図書まつり、おはなし会、工作教室等による知の拠点づくり

## 4 令和6年度主要事業の点検・実施状況

### (1) 白石町教育の指針における重点目標の点検・実施状況

No	重点目標(主要事業点検・評価シート)	評価	ページ
<b>確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進</b>			
1	学校教育支援員(スクールアシスタント)配置事業	A	P7
2	学校ICT教育推進事業	A	P8
3	就学等支援事業	A	P9
<b>豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進</b>			
4	スクールカウンセラー配置事業	A	P10
5	教育支援室事業	A	P11
6	学校給食事業	A	P12
<b>家庭・地域との連携協働による教育活動を支える環境の整備</b>			
7	部活動新たな環境づくり事業	A	P13
<b>教職員の資質・能力の向上</b>			
8	白石町教育研究会補助事業	A	P14
<b>生涯学習まちづくりと地域コミュニケーションの推進</b>			
9	人権・同和教育啓発事業	A	P15
10	ゆうあい図書館教室等の開催	A	P16
<b>青少年の健全育成</b>			
11	体験活動事業	A	P17
<b>生涯スポーツ・レクリエーションの振興</b>			
12	歌垣の郷ロードレース大会の開催	A	P18
13	「スポーツ・健康増進のまち宣言」の普及推進	A	P19
14	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会等の推進	A	P20
<b>郷土文化・歴史の保存伝承と芸術文化の振興</b>			
15	須古城跡国史跡化事業	A	P21
16	コウノトリ保護事業	A	P22
<b>教育行政(教育委員会)に対する町民の理解促進</b>			
17	白石町教育の明日を考える集会	A	P23
<b>小中学校再編に関する取組</b>			
18	小学校再編に向けた取り組み	A	P24
19	遠距離通学者支援事業	A	P25
20	中学校再編に伴う施設整備	A	P26

21	小学校再編に伴う施設整備	A	P27
22	新学校給食センターの施設整備	A	P28



事業名		学校教育支援員配置事業			担当部署		学校教育課 教育総務係																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成																																
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																
決算額 (最終予算額)		62,061 ( 64,229 )		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	① 確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進																														
					3,045			59,016																															
内 容	<p>1 事業概要</p> <p>学校現場では、不登校(別室登校を含む)児童生徒への対応、障がい等で特別な支援が必要な児童生徒への対応、補充学習による学力の向上への対応など、児童生徒の個に応じた支援の充実が求められている。しかしながら限られた人員(教職員)での対応では十分な支援を行うことができていない状況にある。</p> <p>そこで、学校現場で児童生徒への個別対応等に適した教育支援員を配置し、早期の状況把握と適切な支援を図る。また、児童生徒へのきめ細やかな支援と事務支援を行う支援員の配置により教職員の負担軽減を図るもの。</p> <p>《補助の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級の児童生徒への対応補助</li> <li>・不登校及び別室登校である児童生徒への対応補助</li> <li>・障がい等により個別対応が必要な児童生徒への対応</li> <li>・授業や補充学習の指導補助</li> <li>・学校行事における指導及び準備運営補助</li> <li>・学校事務補助</li> <li>・その他、事業の趣旨に照らし校長が必要と認める校務・指導補助</li> </ul> <p>2 事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td>支援員賃金</td> <td>小学校(38人)</td> <td>報酬</td> <td>36,693,960円(27,512時間)</td> <td>期末・勤勉手当</td> <td>11,154,582円</td> <td>通勤費用弁償</td> <td>1,386,400円</td> <td>計</td> <td>49,234,942円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学校(10人)</td> <td>報酬</td> <td>9,596,448円( 7,108時間)</td> <td>期末・勤勉手当</td> <td>3,045,543円</td> <td>通勤費用弁償</td> <td>184,671円</td> <td>計</td> <td>12,826,662円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8">1時間当たり1,119円～1,209円</td> <td>計 62,061,604円</td> </tr> </table>									支援員賃金	小学校(38人)	報酬	36,693,960円(27,512時間)	期末・勤勉手当	11,154,582円	通勤費用弁償	1,386,400円	計	49,234,942円		中学校(10人)	報酬	9,596,448円( 7,108時間)	期末・勤勉手当	3,045,543円	通勤費用弁償	184,671円	計	12,826,662円		1時間当たり1,119円～1,209円								計 62,061,604円
	支援員賃金	小学校(38人)	報酬	36,693,960円(27,512時間)	期末・勤勉手当	11,154,582円	通勤費用弁償	1,386,400円	計	49,234,942円																													
	中学校(10人)	報酬	9,596,448円( 7,108時間)	期末・勤勉手当	3,045,543円	通勤費用弁償	184,671円	計	12,826,662円																														
	1時間当たり1,119円～1,209円								計 62,061,604円																														
評価	<p>1 事業効果</p> <p>各学校に教育支援員を配置し、児童生徒のそれぞれの状況に応じた適切な支援を行うことにより、児童生徒へのきめ細やかな指導・支援が図られた。</p> <p>2 課 題</p> <p>小学校の統合もあるため、適切に各学校に時間を配分し、それぞれ子ども達に対応できるよう教育支援員の配置計画を考え、学校が運用しやすいような体制を整える。</p>																																						
	<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>								判定	A																													

事業名		学校ICT教育推進事業			担当部署		学校教育課 学校教育係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】		基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成	
財 源 内 訳 (単位:千円)								「白石町教育の指針」 重点目標との関連	
決算額		69,917		国庫		県費		地方債	
(最終予算額)		( 72,276 )		1,248				67,000	
								1,669	
				国庫:公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金		その他財源 : ふるさと基金			
内 容	1 事業概要								
	(1)目的								
	○「GIGAスクール構想」により、多様な子供たち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。								
	○児童生徒の情報活用力の育成の充実及び教員の授業改善、校務の効率化により働き方改革の一層の推進を図る。								
	(2)事業内容								
	○GIGAスクール構想によって配置が完了した一人一台パソコン等に対するICT活用への各学校に対する支援(ICT支援業務委託)								
	○各学校設置の学習用サーバの老朽化により当該サーバを集約化することにより、導入コストのダウン及び小学校の統合時の無駄を省く。								
	○一人一台端末の授業でのさらなる活用促進のため、また家庭への持ち帰り学習促進のため、デジタル学習支援システム、学習用デジタルドリルを導入する。								
	○図書館システムをクラウド化、使用料化することにより、コストダウン、平準化を図る。								
	2 事業実績								
節		決算額		細節		内容説明			
10.需用費		105,490 円		消耗品費		学校内ICT周辺機器等の購入 74,690 円			
				修繕料		学校内ICT機器(PC)等の修繕 30,800 円			
11.役務費		6,143,863 円		通信運搬費		ChromebookLTEモデルモバイル通信料 他 6,143,863 円			
12.委託料		38,324,440 円		その他委託料		ICT支援業務委託料 34,056,000 円			
						小学校学習系ネットワーク変更業務委託 他 4,268,440 円			
13.使用料及び賃借料		24,826,592 円		その他使用料		電子黒板等ICT機器リース料・デジタルドリル等システム利用料 24,712,330 円			
						授業目的公衆送信補償金 114,262 円			
17.備品購入		516,780 円		その他備品購入費		中学校体育館用大型スクリーン購入 他 516,780 円			
計		69,917,165 円							
評価	1 事業効果								A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い
	ICT支援員の適切な配置により教職員の校務の手助けを行うことができた。また、小学校教科書改訂に伴う、授業環境の大幅な変化(デジタル教科書・指導書のクラウド化)に対し、学習系ネットワークの変更を行うことにより、スムーズな授業環境移行・コスト削減ができた。また、デジタルドリル・授業支援システム・図書館システムの新規導入が完了し、児童生徒のICTを活用した教育環境の充実が図られた。								
	2 課題								判定
	ICT支援員を配置したことにより、教師の負担軽減につながっているが、スキルアップへ具体的な取り組み方法の検討が必要である。1人1台PC(Chromebook)は令和8年度に県と共同で入札調達を行う。児童生徒・教職員のニーズに合致した新端末を導入するために、本町の要望を共同調達の仕様にいかにして盛り込むべきかが課題である。								
									A

事業名	就学等支援事業				担当部署	学校教育課 学校教育係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連	
決算額 (最終予算額)	523 ( 553 )	国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
							523 ① 確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進	
内 容	1 事業概要 児童生徒の障がいの状態や特性等の客観的な情報に基づき、地域・社会の実情に応じて適正な就学が図られるよう指導・助言を行う。							
	2 事業実績							
	07.報償費	その他報償費	就学時健康診断(医師・歯科校医・歯科衛生士)報償費				278,160円	
	08.旅費	普通旅費	教育支援委員会・教育相談会謝金				160,000円	
	10.需用費	消耗品費	就学事務消耗品購入				12,078円	
	11.役務費	印刷製本費	入学通知、健康診断案内通知等				16,434円	
		手数料	オーディオメーター点検手数料				22,000円	
	合 計						522,231円	
	通級設置校	北明小学校	LD/ADHD	13人		就学時健康診断 10月18日(金)・22日(火)・23日(水)・25日(金) 福富ゆうあい館		
		福富小学校	言語障害	8人		教育支援委員会 第1回 6月21日(金) 通級対象者 第2回 11月 7日(木) 次年度の就学先		
		LD/ADHD	9人					
	有明西小学校 (言語巡回型)	言語障害	7人					
		LD/ADHD	14人					
	白石中学校 (巡回型)	LD/ADHD	13人					
評価	1 事業効果 学識経験者、医師、教育職員、県及び本町の専門的職員等の専門家からなる「白石町教育支援委員会」を設置、就学相談会等を開催するなど、児童及び生徒の就学の適正化が図られた。また、通級設置校を改編(北明小に新たに設置)し、支援内容の所属児童数に即した通級設置校にすることができた。							A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い
	2 課 題 年々、通級指導教室に通う児童生徒が増加傾向にあり、新規の教室開設の働きかけを県(国)へ引き続き行う必要がある。							判定  A

事業名		スクールカウンセラー配置事業			担当部署		学校教育課 学校教育係																		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 3 節		個性豊かで優れた人材の育成																	
財 源 内 訳 (単位:千円)								「白石町教育の指針」 重点目標との関連																	
決算額 (最終予算額)		3,241 ( 3,288 )		国庫	県費	地方債	その他	一般財源																	
					1,069			2,172	② 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進																
内 容	<p>1 事業概要</p> <p>児童指導上の諸課題であるいじめや不登校等に対応するため、児童の臨床心理に関して高度な専門的知識・経験を有する「スクールカウンセラー」を小 学校に派遣し、以下に挙げる学校におけるカウンセリング機能の充実を図る。</p> <p>① 児童へのカウンセリング ② 保護者への助言・援助 ③ 児童集団、学級や学校等集団に対するアセスメントと助言・援助 ④ 児童の困難・ストレスへの対処方法、児童への心の教育に資する全ての児童を対象とした心理教育プログラム等の実施 ⑤ 不登校、いじめや暴力行為等問題行動、子供の貧困、虐待等を学校として認知した場合、自然災害、突発的な事件・事故が発生した際の援助 ⑥ 教職員へのコンサルテーション ⑦ 教職員のカウンセリング能力等の向上のための校内研修の実施</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <tr> <td>07.報償費</td> <td>謝礼及び謝金</td> <td>スクールカウンセラー謝金</td> <td>3,090,000円</td> </tr> <tr> <td>08.旅費</td> <td>普通旅費</td> <td>スクールカウンセラー交通費</td> <td>150,540円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td>3,240,540円</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">※委嘱者</td> <td>白石忠明 氏(須古小・六角小・有東小・有西小・有南小)</td> </tr> <tr> <td>古賀央子 氏(福富小)</td> </tr> <tr> <td>伊藤紀子 氏(白石小・北明小)</td> </tr> </table> <p>※総委嘱時間 620時間(令和5年度602時間)</p>									07.報償費	謝礼及び謝金	スクールカウンセラー謝金	3,090,000円	08.旅費	普通旅費	スクールカウンセラー交通費	150,540円	合 計			3,240,540円	※委嘱者	白石忠明 氏(須古小・六角小・有東小・有西小・有南小)	古賀央子 氏(福富小)	伊藤紀子 氏(白石小・北明小)
	07.報償費	謝礼及び謝金	スクールカウンセラー謝金	3,090,000円																					
	08.旅費	普通旅費	スクールカウンセラー交通費	150,540円																					
	合 計			3,240,540円																					
	※委嘱者	白石忠明 氏(須古小・六角小・有東小・有西小・有南小)																							
		古賀央子 氏(福富小)																							
		伊藤紀子 氏(白石小・北明小)																							
	評 価	<p>1 事業効果</p> <p>令和6年度にあっては、前年度より18時間多くカウンセラー時間を確保することができた。時間的な制限がある中、スクールカ ウンセラーによる専門的な診断と対処法が示され、家庭も学校も共通理解の下で子どもの成長を見守ることができた。また、保護 者や教職員を対象とした子育てに関する研修会を多く実施してもらい、現代の小学生に対する理解が深まった。さらに、保護者の 精神的な安定を得るため、問題を抱える児童の保護者と定期的なカウンセリングを行うことができた。</p> <p>2 課 題</p> <p>スクールカウンセラーの来校日数は人的制約により限界があるが、相談に対する需要は年々増加の傾向にある。人員・ 相談時間の適正確保が喫緊の課題である。</p>																							
		<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p> <table border="1"> <tr> <td>判 定</td> <td>A</td> </tr> </table>								判 定	A														
	判 定	A																							

事業名		教育支援室事業			担当部署		学校教育課 教育総務係			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成		
財 源 内 訳 (単位:千円)								「白石町教育の指針」 重点目標との関連		
決算額		5,414		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	② 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進	
(最終予算額)		( 5,643 )					4,000	1,414		
内 容	1 事業概要									
	心理的又は情緒的理由等により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での支援、指導、援助を行い自立を促しながら集団生活に適應する力を育む。学校復帰への支援や社会性を育成する援助を行うため、教育支援室コンフォートスペース「あい」を開設、支援員を配置し、保護者からの相談、児童生徒への支援、指導、援助を行うもの。									
	・場 所 白石町交流館 ゆめてらす 2階									
	・支援員 会計年度任用職員4名(専任支援員1名 支援員3名)									
	2 事業実績									
	報酬	支援員報酬(4名)	4,187,050 円	令和6年度不登校児童生徒数						
	職員手当	期末・勤勉手当	818,156 円							
	旅費	通勤費用弁償	78,600 円							
	需用費	消耗品費	148,385 円							
		燃料費	16,409 円							
	修繕料	13,750 円	令和6年度「あい」入室者数							
役務費	通信運搬費	29,272 円								
使用料及び賃借料	テレビ受信料	73,656 円								
備品購入費	その他備品購入費	48,487 円								
計		5,413,765 円								
支援員:稲富博茂(主任支援員)、井上三智子、黒木三百合、渋谷しのぶ										
評価	1 事業効果									
	家庭に引きこもりがちな不登校の子どもたちにとって、学校復帰へのワンステップとしての役割を果たしている。教育支援室におけるさまざまな活動、通生生一人一人に応じた対応が十分にとられ、心のエネルギーを充足する場となっている。子ども達は、教育支援室内で自ら学習に取り組む姿も見受けられるようになり「やる気」の向上が見られる。									
2 課 題										
入室児童生徒の学校復帰への支援。家庭に引きこもりがちな子どもたちについて、保護者、カウンセラー及び各学校と教育支援室の連携強化。										
A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い										
判定										
A										

事業名		学校給食事業			担当部署		学校教育課 学校給食係																																																																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成																																																																																					
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																																																																					
決算額		278,112		国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																																																				
(最終予算額)		( 280,415 )		17,000			256,344	4,768																																																																																				
								② 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進																																																																																				
内 容	1 事業概要 令和5年10月新学校給食センター完成。 令和6年7月末まで旧給食センター 米飯(全9校)、副食(白石小、六角小、須古小、北明小、白石中)を調理。 令和6年9月より新給食センターにて全校(9校)分の調理及び配送の開始。 栄養教諭が作成した献立に基づき衛生管理を徹底した調理施設で大量調理を行っている。 地元産の食材を積極的に活用し、季節感や郷土料理を取り入れた献立を提供した。 また、学校と連携し、栄養や食材を学び健全な食生活を実践できるように食育を推進し、アレルギー対応も実施している。 施設管理や調理用具等の維持管理・補修を行い、衛生管理等を徹底しつつ、日々の安心安全な給食の提供を実施している。																																																																																											
	(単位:食)																																																																																											
	<table><tr><th rowspan="2">配食数</th><th colspan="3">給食調理配食数(R7.3末)</th></tr><tr><th>児童生徒分</th><th>教職員分</th><th>合計</th></tr><tr><td>白石小</td><td>149</td><td>24</td><td>173</td></tr><tr><td>六角小</td><td>90</td><td>19</td><td>109</td></tr><tr><td>須古小</td><td>93</td><td>22</td><td>115</td></tr><tr><td>北明小</td><td>130</td><td>20</td><td>150</td></tr><tr><td>福富小</td><td>215</td><td>28</td><td>243</td></tr><tr><td>有東小</td><td>110</td><td>27</td><td>137</td></tr><tr><td>有西小</td><td>105</td><td>27</td><td>132</td></tr><tr><td>有南小</td><td>96</td><td>20</td><td>116</td></tr><tr><td>白石中</td><td>533</td><td>65</td><td>598</td></tr><tr><td>センター</td><td>0</td><td>33</td><td>33</td></tr><tr><td>合計</td><td>1,521</td><td>285</td><td>1,806</td></tr></table>								配食数	給食調理配食数(R7.3末)			児童生徒分	教職員分	合計	白石小	149	24	173	六角小	90	19	109	須古小	93	22	115	北明小	130	20	150	福富小	215	28	243	有東小	110	27	137	有西小	105	27	132	有南小	96	20	116	白石中	533	65	598	センター	0	33	33	合計	1,521	285	1,806																																	
	配食数	給食調理配食数(R7.3末)																																																																																										
		児童生徒分	教職員分	合計																																																																																								
	白石小	149	24	173																																																																																								
	六角小	90	19	109																																																																																								
	須古小	93	22	115																																																																																								
	北明小	130	20	150																																																																																								
	福富小	215	28	243																																																																																								
有東小	110	27	137																																																																																									
有西小	105	27	132																																																																																									
有南小	96	20	116																																																																																									
白石中	533	65	598																																																																																									
センター	0	33	33																																																																																									
合計	1,521	285	1,806																																																																																									
2 事業実績																																																																																												
(単位:円)																																																																																												
<table><tr><th colspan="3">歳入</th><th colspan="6">歳出</th></tr><tr><th>国庫</th><th>物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金</th><th>4,767,462</th><th>調理場</th><th>給食センター</th><th>福富小</th><th>有明東小</th><th>有明西小</th><th>有明南小</th><th>合計</th></tr><tr><td rowspan="5">その他</td><td>ふるさと基金</td><td>17,000,000</td><td>運営管理費(現年度分)</td><td>157,170,476</td><td>98,877</td><td>85,079</td><td>21,730</td><td>95,636</td><td>157,471,798</td></tr><tr><td>保護者負担給食費</td><td>56,951,226</td><td>運営管理費(R5繰越分)</td><td>23,196,140</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>23,196,140</td></tr><tr><td>教職員給食費</td><td>13,336,282</td><td>食材費(現年度分)</td><td>85,911,856</td><td>4,427,659</td><td>2,499,551</td><td>2,435,934</td><td>2,168,626</td><td>97,443,626</td></tr><tr><td>試食会給食費</td><td>66,241</td><td>合 計</td><td>266,278,472</td><td>4,526,536</td><td>2,584,630</td><td>2,457,664</td><td>2,264,262</td><td>278,111,564</td></tr><tr><td>畜産振興補助金</td><td>62,685</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">一般財源</td><td>185,927,668</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>278,111,564</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								歳入			歳出						国庫	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	4,767,462	調理場	給食センター	福富小	有明東小	有明西小	有明南小	合計	その他	ふるさと基金	17,000,000	運営管理費(現年度分)	157,170,476	98,877	85,079	21,730	95,636	157,471,798	保護者負担給食費	56,951,226	運営管理費(R5繰越分)	23,196,140	-	-	-	-	23,196,140	教職員給食費	13,336,282	食材費(現年度分)	85,911,856	4,427,659	2,499,551	2,435,934	2,168,626	97,443,626	試食会給食費	66,241	合 計	266,278,472	4,526,536	2,584,630	2,457,664	2,264,262	278,111,564	畜産振興補助金	62,685								一般財源		185,927,668								合 計		278,111,564							
歳入			歳出																																																																																									
国庫	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	4,767,462	調理場	給食センター	福富小	有明東小	有明西小	有明南小	合計																																																																																			
その他	ふるさと基金	17,000,000	運営管理費(現年度分)	157,170,476	98,877	85,079	21,730	95,636	157,471,798																																																																																			
	保護者負担給食費	56,951,226	運営管理費(R5繰越分)	23,196,140	-	-	-	-	23,196,140																																																																																			
	教職員給食費	13,336,282	食材費(現年度分)	85,911,856	4,427,659	2,499,551	2,435,934	2,168,626	97,443,626																																																																																			
	試食会給食費	66,241	合 計	266,278,472	4,526,536	2,584,630	2,457,664	2,264,262	278,111,564																																																																																			
	畜産振興補助金	62,685																																																																																										
一般財源		185,927,668																																																																																										
合 計		278,111,564																																																																																										
評 価	1 事業効果																																																																																											
	学校給食を提供することにより、児童・生徒の心身の健全な発達に資することができた。また、栄養教諭が各学校を定期的に訪れ児童生徒を指導することで、学校給食を通じ、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができた。																																																																																											
	2 課 題																																																																																											
	毎日の安心安全な給食提供のために、施設や調理用品の管理・整備を進め、食物アレルギーへの的確な対応体制の構築、そして異物混入を防止するための衛生管理の徹底及び運用が重要な課題であり、給食提供のため関係各所と連携を取りつつ運営していく。 また、給食費未納についても対処が必要であり、徴収を徹底していく。																																																																																											
A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い																																																																																												
判定																																																																																												
A																																																																																												

事業名	部活動新たな環境づくり事業				担当部署	新しい学校づくり課 推進係																																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																														
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																													
決算額	6,203	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																														
(最終予算額)	( 7,353 )		1,686			4,517	③家庭・地域との連携協働による教育環境を支える環境の整備																																													
内 容	<p>1 事業概要</p> <p>学校及び地域の実情を踏まえ、子ども達のスポーツ・文化活動機会の充実を図るために、部活動の地域展開を見据えた新たな環境づくりが必要である。 このため、部活動検討委員会や競技別検討部会等で協議を行うとともに、地域指導者の育成や受け皿となる組織づくりを推進していく。</p> <p>2 事業実績</p> <p>部活動検討委員会 4回開催 競技別検討部会 2回開催 部活動地域指導者 12部19名(R5 12名) 白石町ジュニアユーススポーツ推進研修会の開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>決算額(千円)</th> <th>内容説明</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01 報酬</td> <td>2,457</td> <td>指導主事(会計年度任用職員)報酬</td> <td>2,457,331 円</td> </tr> <tr> <td>03 報償費</td> <td>1,000</td> <td>指導主事(会計年度任用職員)期末・勤勉手当</td> <td>1,000,358 円</td> </tr> <tr> <td>04 共済費</td> <td>227</td> <td>指導主事(会計年度任用職員)共済組合負担金、事務費負担金</td> <td>227,510 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">07 報償費</td> <td rowspan="3">2,304</td> <td>講師謝金(白石町ジュニアユーススポーツ推進研修会)</td> <td>23,020 円</td> </tr> <tr> <td>部活動地域指導者謝金</td> <td>1,905,350 円</td> </tr> <tr> <td>部活動委員会、種目別会議 謝金</td> <td>375,600 円</td> </tr> <tr> <td>08 旅費</td> <td>14</td> <td>研修旅費、講師旅費</td> <td>13,520 円</td> </tr> <tr> <td>10 需用費</td> <td>30</td> <td>研修資料代</td> <td>30,000 円</td> </tr> <tr> <td>11 役務費</td> <td>31</td> <td>地域指導者 傷害保険料</td> <td>30,744 円</td> </tr> <tr> <td>18 負担金</td> <td>140</td> <td>指導者資格(スタートコーチ)取得費補助金</td> <td>139,940 円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,203</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								節	決算額(千円)	内容説明		01 報酬	2,457	指導主事(会計年度任用職員)報酬	2,457,331 円	03 報償費	1,000	指導主事(会計年度任用職員)期末・勤勉手当	1,000,358 円	04 共済費	227	指導主事(会計年度任用職員)共済組合負担金、事務費負担金	227,510 円	07 報償費	2,304	講師謝金(白石町ジュニアユーススポーツ推進研修会)	23,020 円	部活動地域指導者謝金	1,905,350 円	部活動委員会、種目別会議 謝金	375,600 円	08 旅費	14	研修旅費、講師旅費	13,520 円	10 需用費	30	研修資料代	30,000 円	11 役務費	31	地域指導者 傷害保険料	30,744 円	18 負担金	140	指導者資格(スタートコーチ)取得費補助金	139,940 円	合 計	6,203		
	節	決算額(千円)	内容説明																																																	
01 報酬	2,457	指導主事(会計年度任用職員)報酬	2,457,331 円																																																	
03 報償費	1,000	指導主事(会計年度任用職員)期末・勤勉手当	1,000,358 円																																																	
04 共済費	227	指導主事(会計年度任用職員)共済組合負担金、事務費負担金	227,510 円																																																	
07 報償費	2,304	講師謝金(白石町ジュニアユーススポーツ推進研修会)	23,020 円																																																	
		部活動地域指導者謝金	1,905,350 円																																																	
		部活動委員会、種目別会議 謝金	375,600 円																																																	
08 旅費	14	研修旅費、講師旅費	13,520 円																																																	
10 需用費	30	研修資料代	30,000 円																																																	
11 役務費	31	地域指導者 傷害保険料	30,744 円																																																	
18 負担金	140	指導者資格(スタートコーチ)取得費補助金	139,940 円																																																	
合 計	6,203																																																			
評価	<p>1 事業効果</p> <p>部活動検討委員会や競技別検討部会で協議を重ね、部活動地域展開の方向性、スケジュールを示すことができた。</p> <p>2 課 題</p> <p>部活動の地域展開に向けては、地域指導者の確保や財源、保護者負担、組織体制づくりなど課題は多いが、子どもたちのよりよいスポーツ・文化活動環境を整えるためには必要であり、一つ一つ解決しながら推進していかなければならない。</p>						<p>A: 十分達成した B: ある程度達成 C: 達成が不十分である D: 達成には程遠い</p>																																													
							判定	A																																												

事業名		白石町教育研究会補助事業			担当部署		学校教育課 学校教育係					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成				
財 源 内 訳 (単位:千円)									「白石町教育の指針」 重点目標との関連			
決算額		695		国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
(最終予算額)		( 760 )						695	④ 教職員の資質・能力の向上			
内 容	1 事業概要 白石町の学校教育の振興を図るため白石町教育研究会に補助金を交付する。 ～白石町教育研究会の活動内容～ 白石町内小中学校相互の連絡を密にし、町教育の振興を図る ・校長・教頭の職務並びに職員相互の研修 ・児童・生徒の文化・生活・体育向上のための各種教育活動 ・町教育振興のための研究調査 ・教育関係機関との連絡・連携及び教育振興についての各種教育活動 など											
	2 事業実績											
	(主要行事)											
	項目				決算額		5月10日		第1回学校代表者会(業務計画・予算案検討)			
	総務費		校長・教頭研修会(教育後援会謝金他)		11,760		6月5日		杵島郡教科等研究会			
	研修費		新たな課題(保健体育指導力向上事業)研究費		618,912		7月5日		研究事業発表会(有明西小)			
			校内研究助成費(9校×40,000円)				白石町教育の明日を考える集会					
			教育の明日を考える集会講演謝金				1月23日 年間活動のまとめ・会計報告書作成					
			職種・教科等部会・研究会費				3月 第2回学校代表者会(県間活動まとめ)					
	教育交流会費		有明部交流事業		29,481							
体育費		中学校体育部へ		30,000								
事務費		事務用品		4,708								
予備費		図書購入代金振込手数料		0								
計				694,861								
評価	1 事業効果 令和5年度と同様、盛んな研修が行わたことが見受けられた。新白石中の統合及びその後の小学校統合に向け、小中連携を含めた、各学校の学力向上に資した研究に有効的に活用されたと思われる。											
	2 課 題 教育現場における問題の種類は年々変化してきており、本事業による補助が、それらに対する有用な一助となるような内容・取組みとして活用いただくことが本事業の趣旨である。有効な研究目的に、本補助を利活用いただくことが継続的な課題である。											
											判定	A



事業名		人権・同和教育啓発事業			担当部署		生涯学習課 生涯学習係																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】		基本計画 第 2 節		人権の尊重と男女共同参画の推進																													
財 源 内 訳 (単位:千円)								「白石町教育の指針」 重点目標との関連																													
決算額	865		国庫	県費	地方債	その他	一般財源																														
(最終予算額)	( 919 )			400			465																														
⑤生涯学習まちづくりと地域コミュニケーションの推進																																					
内 容	<p>1 事業概要</p> <p>① 「白石町人権フェスティバル」の開催(講演会、町内から標語・作文と中学校より人権ポスターの募集し表彰する)</p> <p>② 人権教育の啓発事業</p> <p>③ 佐賀県人権・同和教育研究協議会主催事業への参加</p> <p>④ 人権啓発活動地方委託事業に係る再委託事業による人権うちわの作成、配布</p> <p>2 事業実績</p> <p>●人権フェスティバルの開催 194,522円</p> <p>●地域団体への学習会の開催(12回) 104,000円</p> <p>●人権啓発うちわの配布(7,391部) 413,600円</p> <p>【県費(100%):人権啓発活動地方委託金400千円】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>決算額(千円)</th> <th>内容説明</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">7.報償費</td> <td rowspan="3">275</td> <td>講師謝金(人権フェスティバル80,000円、人権教育104,000円)</td> <td>184,000円</td> </tr> <tr> <td>謝礼(選考委員2,000円、人権フェス実行委員他41,600円)</td> <td>43,600円</td> </tr> <tr> <td>人権フェスティバル入賞者記念品(図書カード@1,000×47枚)</td> <td>47,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">10.需用費</td> <td rowspan="3">489</td> <td>人権フェスティバル等消耗品費(賞状用紙、封筒、ファイル等)57,402円</td> <td>75,802円</td> </tr> <tr> <td>県人権・同和教育研究大会資料代(全体会6,400円、分科会12,000円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人権啓発うちわ作成費</td> <td>413,600円</td> </tr> <tr> <td>18.負担金、補助金及び交付金</td> <td>101</td> <td>佐賀県人権・同和教育研究協議会負担金</td> <td>101,086円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>865</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									節	決算額(千円)	内容説明		7.報償費	275	講師謝金(人権フェスティバル80,000円、人権教育104,000円)	184,000円	謝礼(選考委員2,000円、人権フェス実行委員他41,600円)	43,600円	人権フェスティバル入賞者記念品(図書カード@1,000×47枚)	47,000円	10.需用費	489	人権フェスティバル等消耗品費(賞状用紙、封筒、ファイル等)57,402円	75,802円	県人権・同和教育研究大会資料代(全体会6,400円、分科会12,000円)		人権啓発うちわ作成費	413,600円	18.負担金、補助金及び交付金	101	佐賀県人権・同和教育研究協議会負担金	101,086円	合 計	865		
	節	決算額(千円)	内容説明																																		
	7.報償費	275	講師謝金(人権フェスティバル80,000円、人権教育104,000円)	184,000円																																	
			謝礼(選考委員2,000円、人権フェス実行委員他41,600円)	43,600円																																	
			人権フェスティバル入賞者記念品(図書カード@1,000×47枚)	47,000円																																	
	10.需用費	489	人権フェスティバル等消耗品費(賞状用紙、封筒、ファイル等)57,402円	75,802円																																	
			県人権・同和教育研究大会資料代(全体会6,400円、分科会12,000円)																																		
			人権啓発うちわ作成費	413,600円																																	
	18.負担金、補助金及び交付金	101	佐賀県人権・同和教育研究協議会負担金	101,086円																																	
	合 計	865																																			
評 価	<p>1 事業効果</p> <p>学校、PTA保護者、町内各種団体が実行委員となり、「人権フェスティバル」を開催。人権標語、ポスター、作文の優秀作品の披露と表彰及び講演を行うことで、学社連携による人権・同和教育の浸透を図ることができた。また、小中学校PTAや各種団体への研修、人権啓発うちわを全戸配布することで、広く町民へ人権啓発及び推進を行うことができた。</p> <p>2 課題</p> <p>人権啓発活動地方委託事業に係る再委託事業において、令和3年度より「人権カレンダー」の配布を行っていたが、令和6年度は「人権啓発うちわ」を作成し、全世帯へ配布を行った。</p> <p>今後も人権啓発活動評価委員会の意見を参考に事業推進を図る。</p>							<p>A:十分達成した</p> <p>B:ある程度達成</p> <p>C:達成が不十分である</p> <p>D:達成には程遠い</p>																													
								判定	A																												

事業名	ゆうあい図書館教室等の開催				担当部署	生涯学習課 福富ゆうあい館係																																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち 【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実																																																				
財 源 内 訳 (単位:千円)						「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																																				
決算額 (最終予算額)	272 ( 273 )	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																				
					0	272	⑤生涯学習まちづくりと地域コミュニケーションの推進																																																			
内 容	1 事業概要 町民の憩いの場及び学習の場として、地域に親しまれる図書館づくりのために、ゆうあい教室やとしょかんまつり等イベントを行った。																																																									
	2 事業実績 □ゆうあい図書館利用状況																																																									
	<table border="1"> <tr> <th></th><th>R2年度</th><th>R3年度</th><th>R4年度</th><th>R5年度</th><th>R6年度</th></tr> <tr> <td>貸出冊数</td><td>41,609 冊</td><td>47,033 冊</td><td>46,201 冊</td><td>43,162 冊</td><td>47,544 冊</td></tr> <tr> <td>来館者数</td><td>14,488 人</td><td>16,338 人</td><td>15,813 人</td><td>15,547 人</td><td>17,919 人</td></tr> </table>								R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	貸出冊数	41,609 冊	47,033 冊	46,201 冊	43,162 冊	47,544 冊	来館者数	14,488 人	16,338 人	15,813 人	15,547 人	17,919 人																																	
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度																																																				
	貸出冊数	41,609 冊	47,033 冊	46,201 冊	43,162 冊	47,544 冊																																																				
	来館者数	14,488 人	16,338 人	15,813 人	15,547 人	17,919 人																																																				
	□ゆうあい図書館教室等の開催																																																									
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>           (単位:円)  <table border="1"> <tr> <th>科 目</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>07 報償費</td><td>222,000</td></tr> <tr> <td>10 需用費</td><td>50,018</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>272,018</td></tr> </table> </div> <div> <table border="1"> <tr> <th>令和6年度</th><th>期 日</th><th>教室内容</th><th>参加者数</th><th>R6合計</th><th>R5合計</th></tr> <tr> <td rowspan="4">1</td><td rowspan="4">ゆうあい教室 (工作教室)</td><td>5月19日(日)</td><td>色で楽しむおしゃれのコツ</td><td>15 人</td><td rowspan="4">64 人</td><td rowspan="4">68 人</td></tr> <tr> <td>8月 4日(日)</td><td>ディンプルアートぬり絵体験</td><td>20 人</td></tr> <tr> <td>12月15日(日)</td><td>蕎麦打ち体験</td><td>12 人</td></tr> <tr> <td>2月16日(日)</td><td>ヨガ～親子で体をうごかさう～</td><td>17 人</td></tr> <tr> <td>2</td><td>館内おはなし会</td><td>毎月第2・4土曜日(11月は未実施・12月は1回) 年間21回</td><td></td><td>148 人</td><td>274 人</td></tr> <tr> <td>3</td><td>GoToゆうあい図書館 スタンプキャンペーン</td><td>7月20日(土)～ 9月 1日(水)～</td><td>町内小学生対象(参加者129人)</td><td>647 人</td><td>507 人</td></tr> <tr> <td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">としょかんまつり</td><td>7月28日(日)</td><td>キッズダンス 人形劇「いちごじゃむ」(70人)、宝さがし(60人) 本の重さ当てクイズ(36人)、ミニ宝さがし(129人)</td><td>295 人</td><td rowspan="2">452 人</td></tr> <tr> <td>11月10日(日)</td><td>プチキャンプ体験・バルーンアート(各100人) 人形劇、おはなし会 &amp; ピアノ演奏(31人) 図書館内クイズ(60人) ブックリサイクル(130人・799冊) 出店、社協フリーマーケット</td><td>421 人</td></tr> </table> </div> </div>							科 目	決算額	07 報償費	222,000	10 需用費	50,018	合 計	272,018	令和6年度	期 日	教室内容	参加者数	R6合計	R5合計	1	ゆうあい教室 (工作教室)	5月19日(日)	色で楽しむおしゃれのコツ	15 人	64 人	68 人	8月 4日(日)	ディンプルアートぬり絵体験	20 人	12月15日(日)	蕎麦打ち体験	12 人	2月16日(日)	ヨガ～親子で体をうごかさう～	17 人	2	館内おはなし会	毎月第2・4土曜日(11月は未実施・12月は1回) 年間21回		148 人	274 人	3	GoToゆうあい図書館 スタンプキャンペーン	7月20日(土)～ 9月 1日(水)～	町内小学生対象(参加者129人)	647 人	507 人	4	としょかんまつり	7月28日(日)	キッズダンス 人形劇「いちごじゃむ」(70人)、宝さがし(60人) 本の重さ当てクイズ(36人)、ミニ宝さがし(129人)	295 人	452 人	11月10日(日)	プチキャンプ体験・バルーンアート(各100人) 人形劇、おはなし会 & ピアノ演奏(31人) 図書館内クイズ(60人) ブックリサイクル(130人・799冊) 出店、社協フリーマーケット	421 人
	科 目	決算額																																																								
	07 報償費	222,000																																																								
10 需用費	50,018																																																									
合 計	272,018																																																									
令和6年度	期 日	教室内容	参加者数	R6合計	R5合計																																																					
1	ゆうあい教室 (工作教室)	5月19日(日)	色で楽しむおしゃれのコツ	15 人	64 人	68 人																																																				
		8月 4日(日)	ディンプルアートぬり絵体験	20 人																																																						
		12月15日(日)	蕎麦打ち体験	12 人																																																						
		2月16日(日)	ヨガ～親子で体をうごかさう～	17 人																																																						
2	館内おはなし会	毎月第2・4土曜日(11月は未実施・12月は1回) 年間21回		148 人	274 人																																																					
3	GoToゆうあい図書館 スタンプキャンペーン	7月20日(土)～ 9月 1日(水)～	町内小学生対象(参加者129人)	647 人	507 人																																																					
4	としょかんまつり	7月28日(日)	キッズダンス 人形劇「いちごじゃむ」(70人)、宝さがし(60人) 本の重さ当てクイズ(36人)、ミニ宝さがし(129人)	295 人	452 人																																																					
		11月10日(日)	プチキャンプ体験・バルーンアート(各100人) 人形劇、おはなし会 & ピアノ演奏(31人) 図書館内クイズ(60人) ブックリサイクル(130人・799冊) 出店、社協フリーマーケット	421 人																																																						
※2・3・4は延べ人数																																																										
評価	1 事業効果 ゆうあい教室では、参加対象を考慮し、参加が少ない男性の参加と就学前の子どもから高齢者まで幅広い年齢層の参加者を得ることができた。また、町内小学生を対象としたGoToゆうあい図書館スタンプキャンペーンは、貸出冊数・来館者増につながった。としょかんまつりは、福富ゆうあい館開館20周年記念で2回実施、また、ブックリサイクルの開催期間をとしょかんまつりに重ねたことで参加者増を図ることができた。						A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い																																																			
	2 課題 イベント、教室の実施で集客を図っている。しかし、図書館内での図書イベントには参加が多く、貸出冊数の増加に繋がっているが、教室の実施となると、離れた研修棟での開催となるため、図書館への誘導が難しい面もある。 おはなし会では館内の利用者に呼び込みをするが参加に至らない。今後も、固定客の他に新規の図書館利用者を増やすために図書館の周知を図る必要がある。																																																									
	判定						A																																																			

事業名		体験活動事業			担当部署	生涯学習課 生涯学習係				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成			
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連			
決算額 (最終予算額)		797 ( 1,055 )		国庫	県費	地方債			その他 200	一般財源 597
内 容	1 事業概要 青少年の健全育成を積極的に推進するために、地域の人たちや関係団体との協力のもと、文化・野外活動、自然体験活動を行う。 自然の中で、子ども達がたくましさと自主性を学び、友情を育み、資質を高め、白石町の青少年リーダーとなることを目指す。 ●体験活動(平戸市的大山島)・・・町内小学校4～6年生の希望者(定員30名)に、宿泊体験を主とした体験学習活動を行う。						その他の財源		体験活動参加負担金(平戸市的大山島) 25名×8,000円＝200千円	
	2 事業実績 町内8小学校の4～6年生を対象に学校を通じて募集。参加者25名。 活動内容として、ほんなもん体験、民泊体験を実施。									
	節		決算額(千円)		内容説明					
	8.旅費		797		体験活動(平戸市的大山島)児童等旅費 797,030円					
	合 計		797							
内 容		期 日		場 所						
事前説明会、アイスブレイク		7月13日(土)		白石町総合センター						
体験活動(民泊体験)		7月25日(木)～27日(土)		平戸市的大山島						
ほんなもん体験・・・魚のおろし方、長崎ちゃんぽん作り、押し寿司作り、港釣り、船釣り 民泊体験・・・民泊受け入れ数(7世帯)										
評価	1 事業効果 違う校区、学年の子と仲良くなり、ほんなもん体験や民泊体験を通して友だち作りができた。また、ほんなもん体験では、魚のおろし方、船釣り等様々な体験を通して、互いに励ましあいながら仲良く協力しあうことで、自主性、責任感、忍耐力など個々の資質を高めると共に自立を促し、個性豊かで優れた人材の育成を図ることができた。								A: 十分達成した B: ある程度達成 C: 達成が不十分である D: 達成には程遠い	
	2 課題 近年では、児童の減少と、社会体育(クラブ活動)や習い事等に参加する児童の増加により、体験活動への参加児童の減少がみられるため、保護者への周知、募集方法にも工夫が必要であった。								判定 A	

事業名		歌垣の郷ロードレース大会の開催			担当部署		生涯学習課 生涯スポーツ係																																																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実																																																																			
財 源 内 訳 (単位:千円)									「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																																																		
決算額 (最終予算額)		4,061 ( 4,500 )		国庫	県費	地方債	その他	一般財源	⑦生涯スポーツ・レクリエーションの振興																																																																		
									その他の財源 ふるさと基金 2,000,000円																																																																		
内 容	1 事業概要 歌垣の郷ロードレース大会を開催し、「白石町スポーツ・健康増進のまち」を全国的にアピールすると共に、町民の健康増進と町の活性化を図る。																																																																										
	2 事業実績																																																																										
	節		決算額(千円)		細 節		内 容 説 明																																																																				
	12.委託料		4,061		その他委託料		ロードレース大会委託料(実行委員会) 4,500,000円 -438,790円																																																																				
	合 計		4,061																																																																								
	大 会 名 : 第28回歌垣の郷ロードレース大会																																																																										
	開催時期 : 令和7年3月2日(日)																																																																										
	企画・運営 : 実行委員会形式により、6月から3月まで6回の実行委員会を開催																																																																										
	競技種目 : 10kmの部・5kmの部・3kmの部・2kmの部・ジョギングの部 ※10km・5kmは、(公財)日本陸上競技連盟公認コース																																																																										
	参 加 料 : 5km・10km 一般 2,500円、高校生 2,000円、2km 小・中学生 1,000円、ジョギング 一般・高校生1,500円、中学生以下500円																																																																										
参加申込者数:1,412人																																																																											
		<table><tr><td>種目</td><td>人数</td></tr><tr><td>① 3km中学生男子</td><td>121</td></tr><tr><td>② 3km中学生女子</td><td>88</td></tr><tr><td>計</td><td>209</td></tr></table>		種目	人数	① 3km中学生男子	121	② 3km中学生女子	88	計	209	<table><tr><td>種目</td><td>人数</td></tr><tr><td>③ 2km小学生男子(4年)</td><td>31</td></tr><tr><td>④ 2km小学生男子(5年)</td><td>33</td></tr><tr><td>⑤ 2km小学生男子(6年)</td><td>43</td></tr><tr><td>⑥ 2km小学生女子(4年)</td><td>29</td></tr><tr><td>⑦ 2km小学生女子(5年)</td><td>26</td></tr><tr><td>⑧ 2km小学生女子(6年)</td><td>33</td></tr><tr><td>計</td><td>195</td></tr></table>		種目	人数	③ 2km小学生男子(4年)	31	④ 2km小学生男子(5年)	33	⑤ 2km小学生男子(6年)	43	⑥ 2km小学生女子(4年)	29	⑦ 2km小学生女子(5年)	26	⑧ 2km小学生女子(6年)	33	計	195	<table><tr><td>種目</td><td>人数</td></tr><tr><td>⑨ 5km高校生男子</td><td>15</td></tr><tr><td>⑩ 5km一般男子(18～39歳)</td><td>43</td></tr><tr><td>⑪ 5km一般男子(40歳以上)</td><td>97</td></tr><tr><td>⑫ 5km高校生女子</td><td>22</td></tr><tr><td>⑬ 5km一般女子(18～39歳)</td><td>9</td></tr><tr><td>⑭ 5km一般女子(40歳以上)</td><td>25</td></tr><tr><td>計</td><td>211</td></tr></table>		種目	人数	⑨ 5km高校生男子	15	⑩ 5km一般男子(18～39歳)	43	⑪ 5km一般男子(40歳以上)	97	⑫ 5km高校生女子	22	⑬ 5km一般女子(18～39歳)	9	⑭ 5km一般女子(40歳以上)	25	計	211	<table><tr><td>種目</td><td>人数</td></tr><tr><td>⑮ 10km高校生男子</td><td>48</td></tr><tr><td>⑯ 10km一般男子(18～39歳)</td><td>85</td></tr><tr><td>⑰ 10km一般男子(40～59歳)</td><td>202</td></tr><tr><td>⑱ 10km一般男子(60歳以上)</td><td>103</td></tr><tr><td>⑲ 10km一般女子(18～39歳)</td><td>26</td></tr><tr><td>⑳ 10km一般女子(40歳以上)</td><td>45</td></tr><tr><td>計</td><td>509</td></tr></table>		種目	人数	⑮ 10km高校生男子	48	⑯ 10km一般男子(18～39歳)	85	⑰ 10km一般男子(40～59歳)	202	⑱ 10km一般男子(60歳以上)	103	⑲ 10km一般女子(18～39歳)	26	⑳ 10km一般女子(40歳以上)	45	計	509	<table><tr><td>種目</td><td>人数</td></tr><tr><td>㉑ 2kmファミリージョギング(高校生、一般)</td><td>137</td></tr><tr><td>㉒ 2kmファミリージョギング(中学生以下)</td><td>151</td></tr><tr><td>計</td><td>288</td></tr></table>		種目	人数	㉑ 2kmファミリージョギング(高校生、一般)	137	㉒ 2kmファミリージョギング(中学生以下)	151	計	288
種目	人数																																																																										
① 3km中学生男子	121																																																																										
② 3km中学生女子	88																																																																										
計	209																																																																										
種目	人数																																																																										
③ 2km小学生男子(4年)	31																																																																										
④ 2km小学生男子(5年)	33																																																																										
⑤ 2km小学生男子(6年)	43																																																																										
⑥ 2km小学生女子(4年)	29																																																																										
⑦ 2km小学生女子(5年)	26																																																																										
⑧ 2km小学生女子(6年)	33																																																																										
計	195																																																																										
種目	人数																																																																										
⑨ 5km高校生男子	15																																																																										
⑩ 5km一般男子(18～39歳)	43																																																																										
⑪ 5km一般男子(40歳以上)	97																																																																										
⑫ 5km高校生女子	22																																																																										
⑬ 5km一般女子(18～39歳)	9																																																																										
⑭ 5km一般女子(40歳以上)	25																																																																										
計	211																																																																										
種目	人数																																																																										
⑮ 10km高校生男子	48																																																																										
⑯ 10km一般男子(18～39歳)	85																																																																										
⑰ 10km一般男子(40～59歳)	202																																																																										
⑱ 10km一般男子(60歳以上)	103																																																																										
⑲ 10km一般女子(18～39歳)	26																																																																										
⑳ 10km一般女子(40歳以上)	45																																																																										
計	509																																																																										
種目	人数																																																																										
㉑ 2kmファミリージョギング(高校生、一般)	137																																																																										
㉒ 2kmファミリージョギング(中学生以下)	151																																																																										
計	288																																																																										
評 価	1 事業効果 県内外から多くの参加者が来町され、町のPRができた。また、多くの町民がロードレース大会に「(参加)する・見る・支える」ことで、町民のスポーツ・健康増進に対する意識の高揚の一助となった。																																																																										
	2 課 題 約30年が経過し大会用具等の劣化も目立ってきており、更新が必要な時期にきている。また、物価高騰等のため大会運営費が増えることも予想されるため、今後は参加料の増額を検討する必要がある。																																																																										
											A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い																																																																
											判定	A																																																															

事業名	「スポーツ・健康増進のまち宣言」の普及推進				担当部署	生涯学習課 生涯スポーツ係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実		
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連	
決算額 (最終予算額)	211 ( 211 )	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	211	
							⑦生涯スポーツ・レクリエーションの振興	
内 容	1 事業概要 町民全てが健やかで心豊かに暮らすことを願い、スポーツ・運動を通して健康を育み、はつらつと元気で活力のある町を目指すため、令和元年12月に「白石町スポーツ・健康増進のまち宣言」をされた。この宣言の目標達成に向けて掲げてある宣言目標や取組方針(行動計画)の実現に向けての検討及び普及推進を行う。							
	2 事業実績							
	節	決算額(千円)	細 節	内 容 説 明				
	7.報償費	211	謝礼及び謝金	スポーツ・健康増進のまち推進委員会議謝金 0円 スポーツ・健康増進のまち推進事業謝金 200,000円 スポーツアドバイザー謝金 10,800円				
	13.使用料及び賃借料	0	会場借上料	講演会会場借上料 0円				
	合 計	211						
	・スポーツアドバイザーの設置 青少年へのスポーツ指導、地域の特性を生かしたスポーツクラブの育成など、取り組み体制の強化を図ることを目的として、令和4年度から生涯学習課にスポーツアドバイザーを配置している。							
	・宣言にかかる推進事業等 a) 「ミニバスケットボール教室」の開催 日時／6月19日(水) 場所／白石社会体育館 講師／白石町出身の男子プロバスケットボールリーグB1リーグ選手 □ 白濱僚祐 選手(島根スサノオマジック)、野崎零也 選手(川崎ブレイブサンダース) 参加者／町内ミニバスケットボールクラブ4団体 約50人 b) 株式会社 Dragoing Sports の誘致 ジムナスティクスホール白石を活用した新たな競技『体操』の普及・振興並びに『体操』を通じたスポーツの振興							
	・推進委員会の発足に向け、目標や取組方針、委員の選定などを検討							
	評価	1 事業効果 SAGA2024国スポ・全障スポの開催によって、町内のスポーツイベントは調整を図りながら実施し、町民の健康増進と融和を図るよう努めた。 また、ジムナスティクスホール白石(旧福富中学校体育館)の完成により、(株)Dragoing Sportsと締結した『元気で健康な地域づくり包括連携協定』は、「白石町スポーツ・健康増進のまち宣言」を進めるうえでも大きな取り組みとなり、今後の相互連携による体操教室の実施によって、町民の健康増進はもちろん子供の体力向上などの効果にも期待している。推進委員会の設立こそできなかったが、役場内の関係各課が「白石町スポーツ・健康増進のまち宣言」に沿った事業に、できる範囲で取り組んだ。						A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い
2 課 題 「スポーツ・健康増進のまち」の推進に向けて町内の関係機関と連携していく必要があると思われる。						判定 A		

事業名		国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会等の推進			担当部署		国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 2 節		生涯学び楽しめる環境の充実	
財 源 内 訳 (単位:千円)								「白石町教育の指針」 重点目標との関連	
決算額		63,271		国庫		県費		地方債	
(最終予算額)		( 63,271 )				23,732			
								39,539	
								⑦生涯スポーツ・レクリエーションの振興	
P20	1 事業概要								
	①第78回国民スポーツ大会開催準備及び運営								
	・デモンストレーションスポーツ ソフトバレーボール競技 令和 6年 5月12日(日) 白石社会体育館、白石中学校体育館								
	・行幸啓事業 地方事業御視察に係る御来町対応 令和 6年10月 6日(日) 福富ゆうあい館								
	・本大会 ソフトボール競技(成年男子) 令和 6年10月12日(土)～14日(月・祝) 白石町総合運動場								
	②第23回全国障害者スポーツ大会、リハーサル大会の開催準備及び運営								
	・リハーサル大会 グランドソフトボール競技(身) 令和 6年 6月 8日(土)～ 9日(日) 白石町総合運動場								
	・本大会 グランドソフトボール競技(身) 令和 6年10月26日(土)～28日(日) 白石町総合運動場								
	③その他								
	・SAGA2024開催記念 白石町ソフトバレーボール交流大会の開催 令和 7年 2月 2日(日) 白石社会体育館								
・実行委員会の運営及び解散総会の開催、大会報告書の作成等									
P20	2 事業実績								
	(1)事業経費 (実行委員会収支) (単位:円)								
	収 入				支 出				
	1.町負担金 59,195,000				1.総務費 762,080				
	2.繰越金 3,054,595				会議開催時のお茶代				
	3.預金利息 21,443				事務局費 754,382				
	4.補助金 1,000,000				手数料(振込手数料、郵便料等)、事務用消耗品費、大会報告書作成				
					2.開催推進費 1,610,935				
					施設整備費 94,240				
					広告啓発費 1,516,695				
				3.行幸啓事業費 1,145,312					
				事業費 1,145,312					
				4.競技運営費 39,716,834					
				デモスポ競技運営事業費 1,024,454					
				国スポ競技運営事業費 38,527,385					
				全障スポ競技運営事業費 79,366					
				交流大会運営事業費 85,629					
				5.予備費 -					
				6.返還金 20,035,877					
計 63,271,038				計 63,271,038					
				残額(町への返還金)					
				【 町負担金 】 63,271,038 円					
				【 支出済額 】 63,271,038 円					
				【 差 引 】 0 円					
評価	1 事業効果								
	○町民の方には、国内最大のスポーツの祭典“国民スポーツ大会”を『する・観る・支える』で親しんでもらうことができた。また、“全国障害者スポーツ大会”を通して、音が命の『静かな野球』と言われるグランドソフトボール競技の魅力を十分に感じてもらうことができた。								
○町外・県外からも多くの観覧者が来場されたことから、本町の魅力を知ってもらいきっかけとなった。									
○町全体でつくり上げたこの大会を契機として『スポーツ・健康増進のまち』をさらに推進するとともに、元気なまちづくりへもつなげていくことができる。									
2 課 題									
○大会開催準備や競技運営に多くの時間を割いたことから、白石町の観光や歴史、食、産業等のPRが十分できたかという点である。町外からの集客等が見込めるスポーツイベント等の開催の際は、商工等の関係部署や関係団体等との連携を密にし、積極的に町のPRを実施する必要がある。									
A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い									
判定 A									

令和6年度 白石町教育委員会 主要事業点検・評価シート

No.15

事業名		須古城跡国史跡化事業			担当部署		生涯学習課 生涯学習係																																						
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち		基本計画 第 3 節		地域文化の伝承と新たな魅力の創造																																					
財 源 内 訳 (単位:千円)									「白石町教育の指針」 重点目標との関連 ⑧郷土文化・歴史の保存伝承と芸術文化の振興																																				
決算額	3,545		国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																						
(最終予算額)	( 3,545 )		1,772	708			1,065																																						
内 容	<p>1 事業概要 令和10年度に須古城跡の国史跡指定を目指し、令和4年度より須古城跡調査検討有識者会議を開催し、令和5年度より発掘調査に着手している。</p> <p>2 事業実績 ●有識者会議・現地指導・確認調査…須古城跡調査検討有識者会議の開催(第5回:5月27日、第6回:12月20日、第7回:3月24日) ●測量委託業務…令和6年度調査トレンチの遺構測量図化、遺物整理図化測量委託業務。地形測量図GISシステム統合委託業務。 ●須古城に関する出前講座等…講座開催回数:26回、参加延べ人数:1,104人</p> <p>【須古城跡補助事業費3,545千円…国庫(50%):国宝・重要文化財等保存・活用事業費補助金 1,772千円、県費(20%):佐賀県文化財保存事業補助金 708千円】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>決算額</th> <th>内容説明</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.報酬</td> <td>1,239</td> <td>発掘調査作業員報酬</td> <td>1,238,810円</td> </tr> <tr> <td>4.共済費</td> <td>90</td> <td>発掘調査作業員共済費</td> <td>90,657円</td> </tr> <tr> <td>7.報償費</td> <td>171</td> <td>須古城跡調査検討有識者会議委員謝金</td> <td>171,000円</td> </tr> <tr> <td>8.旅費</td> <td>261</td> <td>発掘調査作業員費用弁償</td> <td>72,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>有識者委員旅費、文化庁調査官指導旅費</td> <td>188,863円</td> </tr> <tr> <td>10.需用費</td> <td>279</td> <td>消耗品費</td> <td>278,715円</td> </tr> <tr> <td>12.委託料</td> <td>1,505</td> <td>須古城跡測量実測委託料(遺跡測量図化、出土遺物図化)、測量成果GIS統合委託</td> <td>1,504,800円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3,545</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									節	決算額	内容説明		1.報酬	1,239	発掘調査作業員報酬	1,238,810円	4.共済費	90	発掘調査作業員共済費	90,657円	7.報償費	171	須古城跡調査検討有識者会議委員謝金	171,000円	8.旅費	261	発掘調査作業員費用弁償	72,000円			有識者委員旅費、文化庁調査官指導旅費	188,863円	10.需用費	279	消耗品費	278,715円	12.委託料	1,505	須古城跡測量実測委託料(遺跡測量図化、出土遺物図化)、測量成果GIS統合委託	1,504,800円	合 計	3,545		
	節	決算額	内容説明																																										
	1.報酬	1,239	発掘調査作業員報酬	1,238,810円																																									
	4.共済費	90	発掘調査作業員共済費	90,657円																																									
	7.報償費	171	須古城跡調査検討有識者会議委員謝金	171,000円																																									
	8.旅費	261	発掘調査作業員費用弁償	72,000円																																									
			有識者委員旅費、文化庁調査官指導旅費	188,863円																																									
	10.需用費	279	消耗品費	278,715円																																									
	12.委託料	1,505	須古城跡測量実測委託料(遺跡測量図化、出土遺物図化)、測量成果GIS統合委託	1,504,800円																																									
	合 計	3,545																																											
	評価	<p>1 事業効果 令和10年度の須古城跡の国史跡指定に向け、令和4年度に須古城跡調査検討有識者会議を開催し指導・助言を受けた。また、文化庁調査官の現地指導を受け、令和5年度より現地発掘調査に着手した。令和6年度は調査トレンチの遺構測量図化、遺物整理図化測量委託業務及び地形測量図GISシステム統合委託業務を実施した。</p> <p>2 課題 本事業は、国庫、県費補助を活用しているが、要望に対し、内示にて減額された。来年度以降も、同様のケースが想定されるため、事業の進捗に影響があると思われる。</p>								<p>A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い</p>																																			
										判定	A																																		

事業名	コウノトリ保護事業				担当部署	生涯学習課 生涯学習係		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 3 節	地域文化の伝承と新たな魅力の創造		
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連	
決算額 (最終予算額)	1,060 2,233	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	⑧郷土文化・歴史の保存伝承と芸術文化の振興	
	( )	529	211			320		
内 容	1 事業概要 コウノトリは「文化財保護法」及び「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」により保護が図られており、保護及びふ化後の足環装着の実施を行う。							
	2 事業実績 ・コウノトリ足環装着専門家の派遣に係る旅費 ・コウノトリ保護用品 ・交通誘導警備員委託料							
	【特天コウノトリ天然記念物再生事業 1,060千円・・・国庫(50%):国宝・重要文化財等保存・活用事業費補助金 529千円 県費(20%):佐賀県文化財保存事業補助金 211千円】							
	節	決算額	内容説明					
	08.旅費	99	コウノトリ足環装着(専門家)派遣旅費 99,314円					
	10.需用費	334	コウノトリ保護用品(足環装着及び落下時搬送用品等) 333,528円					
	12.委託料	627	交通誘導警備委託料 627,000円					
	合 計	1,060						
評 価	1 事業効果 国の特別天然記念物であるコウノトリを保護し、定着を成功させることで地域の活性化に繋がり、郷土に対する誇りと愛着心の向上が期待できる。						A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い	
	2 課題 今年度以降も繁殖を継続した場合に、観察者等が多数訪れトラブル等防ぐため、見学者への注意喚起や、営巣地周辺の土地所有者や地元住民への連絡調整が必要である。 また、コウノトリの繁殖を通じて、小・中学校に普及啓発活動を行うことが必要である。						判 定	A



P23

P24

事業名		遠距離通学者支援事業費			担当部署		新しい学校づくり課 推進係																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																
決算額  (最終予算額)	39,600  ( 40,000 )		国庫	県費	地方債	その他  39,000			一般財源  600																														
内 容	1 事業概要 中学校再編に伴い遠距離通学となった生徒の安全確保と負担軽減を目的に、スクールバス運行による通学支援を行う。																																						
	2 事業実績 スクールバス6台の運行(福富方面4台、新明方面1台、牛間田方面1台) 利用申込者107名 ・登校1便、下校2便、休日部活動便運行 ・学校行事利用 68回、113台運行																																						
	<table><tr><td>節</td><td>決算額(千円)</td><td colspan="6">内容説明</td></tr><tr><td>12 委託料</td><td>39,600</td><td colspan="6">スクールバス運行業務委託料(マイクロバス 6台) 39,600,000 円</td></tr></table>								節	決算額(千円)	内容説明						12 委託料	39,600	スクールバス運行業務委託料(マイクロバス 6台) 39,600,000 円																				
	節	決算額(千円)	内容説明																																				
	12 委託料	39,600	スクールバス運行業務委託料(マイクロバス 6台) 39,600,000 円																																				
◇ 運行業務委託内容																																							
<table><tr><td>項 目</td><td colspan="7">業務委託に含まれるもの</td></tr><tr><td>(1)児童生徒の登下校時や学校行事の送迎</td><td colspan="7">人件費、燃料費、任意保険料 等</td></tr><tr><td>(2)車両の保管、清掃、点検等</td><td colspan="7">車両整備費(車検費、軽微な修繕費、タイヤ交換費、オイル・バッテリー等消耗品費) 等</td></tr><tr><td>(3)車両保管場所等の清掃、管理</td><td colspan="7">待機施設の維持管理費(水道、電気使用料) 等</td></tr></table> <p>※車両の老朽化を原因とする受託者に起因しない修繕において、修理総額が概ね30万円を超える場合は協議の上、町、受託者の負担を決定する。 上記修繕費以外の費用は基本的に委託業務費の中に含む。</p>								項 目	業務委託に含まれるもの							(1)児童生徒の登下校時や学校行事の送迎	人件費、燃料費、任意保険料 等							(2)車両の保管、清掃、点検等	車両整備費(車検費、軽微な修繕費、タイヤ交換費、オイル・バッテリー等消耗品費) 等							(3)車両保管場所等の清掃、管理	待機施設の維持管理費(水道、電気使用料) 等						
項 目	業務委託に含まれるもの																																						
(1)児童生徒の登下校時や学校行事の送迎	人件費、燃料費、任意保険料 等																																						
(2)車両の保管、清掃、点検等	車両整備費(車検費、軽微な修繕費、タイヤ交換費、オイル・バッテリー等消耗品費) 等																																						
(3)車両保管場所等の清掃、管理	待機施設の維持管理費(水道、電気使用料) 等																																						
評価	1 事業効果 令和6年4月より白石中学校スクールバス運行を開始し、遠距離通学生徒の安全確保と負担軽減を図ることができた。大きなトラブルはなく順調なスタートを切ることができた。																																						
	2 課 題 今後、小学校でのスクールバス運行が控えており、児童生徒数の状況を踏まえた効率的な運行に努めていかなければならない。																																						
							判定	A																															

事業名		中学校再編に伴う施設整備			担当部署		新しい学校づくり課 施設係			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】		基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成		
財 源 内 訳 (単位:千円)								「白石町教育の指針」 重点目標との関連		
決算額		49,355		国庫	県費	地方債	その他			一般財源
(最終予算額)		( 64,748 )		1,061		10,000	37,100	1,194	⑩ 小中学校再編に関する取組	
内 容	1 事業概要 少子化による生徒数の減少に伴い、白石町立中学校の小規模化が進行し中学校間の教育活動の格差が生じる中で、生徒のよりよい教育環境を整えるため、白石町立中学校統合再編計画に基づき、町内3中学校を1校に再編する。再編に伴い増員となる職員用駐車場の整備、増築改修工事の影響で被害が生じた家屋の事後調査を行う。 また、再編により廃校となる施設についても跡地利用に必要な整備を行う。									
	2 事業実績									
	節	決算額(円)	細 節	内容説明				翌年度繰越額		
	12.委託料	20,924,200	設計委託料	旧福富中学校解体工事実施設計業務委託料 3,960,000 円				0 円		
			監理委託料	旧福富中学校解体工事監理業務委託料 0 円				4,800,000 円		
			その他委託料	白石中学校増築改修に伴う家屋事後調査業務委託料 等 1,452,000 円				0 円		
				旧福富中学校解体に伴う家屋等事前調査業務委託 等 15,512,200 円				0 円		
	14.工事請負費	28,430,380	工事請負費	白石町立白石中学校職員駐車場舗装工事 等 11,367,180 円				0 円		
				旧福富中学校校舎等解体工事 等 17,063,200 円				9,936,800 円		
	合 計		49,354,580					14,736,800 円		
評 価	1 事業効果 再編に伴い職員が増員となった新白石中学校について、職員駐車場の整備を行い、不足分の駐車スペースを確保することができた。また、増築・改修工事により損傷が生じた家屋に対する家屋事後調査が完了した。 また、廃校となった旧福富中学校について、周辺家屋の事前調査や実施設計を行い、植栽や校舎の一部の解体工事に着手できた。							A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い		
	2 課題 白石中学校の増築・改修工事に伴う家屋の損失補償については、所有者へ調査内容を丁寧に説明し、速やかに補償手続きを行う必要がある。また、再編により廃校となった旧福富中学校については、跡地利用のため早期に解体する必要がある。昨年に引き続き、周辺建物等へ最大限配慮しながら解体を進めていかなければならない。							判定	A	

事業名		小学校再編に伴う施設整備			担当部署	新しい学校づくり課 施設係				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】		基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				
財 源 内 訳 (単位:千円)							「白石町教育の指針」 重点目標との関連			
決算額  (最終予算額)	226,396  ( 458,910 )		国庫	県費	地方債	その他				一般財源
					135,900	67,100	23,396	⑩ 小中学校再編に関する取組		

内 容	1 事業概要 少子化による児童数の減少に伴い白石町立小学校の小規模化が進行し、教育活動の格差が生じる恐れがある。児童のよりよい教育環境を整えるため、白石町立小学校統合再編計画に基づき、町内8小学校を3校に再編する。					
	2 事業実績					
		節	決算額(円)	細節	内容説明	翌年度繰越額
	繰越	12.委託料	4,549,600	測量委託料	白石地域新設小学校建設予定地地形測量業務委託	4,549,600 円 0 円
		小 計	4,549,600			0 円
	現年	7.報償費	140,400	その他報償費	白石地域新設小学校基本構想・基本計画策定委員謝金	140,400 円 0 円
		10.需要費	417,902	消耗品費	用紙、トナー、事務用品等	417,902 円 0 円
		12.委託料	146,694,600	測量委託料	白石地域新設小学校新築工事に伴う地質調査業務委託 等	41,591,200 円 6,900,000 円
				設計委託料	白石地域新設小学校造成工事基本・実施設計、新築工事基本設計業務委託料 等	90,179,200 円 28,373,000 円
				監理委託料	有明地域新設小学校改修工事監理業務委託料	0 円 12,600,000 円
		13.使用料及び賃借料	1,036,048	その他委託料	白石地域新設小学校基本構想・基本計画策定業務委託料 等	14,924,200 円 2,700,000 円
				事務機器リース料	公共事業設計積算共同利用システム使用料	341,440 円 0 円
				土地借上料	白石地域新設小学校造成用盛土材置場用地借地料	381,108 円 0 円
				機械借上料	埋蔵文化財確認用機械借上料	313,500 円 0 円
				14.工事請負費	73,557,000	工事請負費
					有明地域新設小学校改修工事	69,960,000 円 174,040,000 円
		小 計	221,845,950			224,613,000 円
	合 計	226,395,550			224,613,000 円	

評価	1 事業効果 白石地域新設小学校においては、策定された基本計画を基に地形測量、地質調査や造成・建築の基本設計を行い、造成高さや校舎・体育館等の構造や位置、各部屋の配置・規模、全体スケジュール等が決定し、実施設計や整備に必要な各種申請書類の作成ができる準備が整った。 有明地域新設小学校においては、旧有明中学校を小学校仕様とするための改修工事に着手し、令和8年度の開校に向け、工事に着手できた。 福富小学校においては、長寿命化、環境改善を図るための改修に係る実施設計を行い、令和7年度から改修工事に着手できる準備が整った。		A:十分達成した B:ある程度達成 C:達成が不十分である D:達成には程遠い	
	2 課題 小学校再編計画の目指す小学校像を踏まえた整備を行う必要がある。有明地域新設小学校については、令和8年度の開校に向け、引き続き改修工事を進めていくとともに、遊具の新設やICT機器の環境設定、引越等も早期にかつ計画的に実施する必要がある。□ 白石地域新設小学校についても、令和12年度の開校に間に合うよう、長期的な視点で全体スケジュールを管理し、各種手続きや工事がスムーズに進捗するよう努めていかなければならない。 福富小学校については、現施設を使用しながらの改修となることから、学校と密な連絡・調整を図りながら、児童等の安全、また教師への負担が最小限となるような工程で工事を進めていく必要がある。		判定  A	

事業名		新学校給食センターの施設整備			担当部署		学校教育課 学校給食係																																																																
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】		基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成																																																															
財 源 内 訳 (単位:千円)									「白石町教育の指針」 重点目標との関連																																																														
決算額		55,196		国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																															
(最終予算額)		( 57,777 )		0					55,196	⑩ 小中学校再編に関する取組																																																													
内          容	1 事業概要  新学校給食センターを運用開始するにあたり、学校調理場廃止に係る業務や、新センター開始の準備、開所式を行い、令和6年9月より新センターにて、全小中学校分の給食調理・配送を開始した。																																																																						
	2 事業実績																																																																						
	<table><tr><th>事業</th><th>節</th><th>細節</th><th>予算</th><th>決算額</th><th>内容説明</th></tr><tr><td rowspan="3">給食施設整備事業費</td><td></td><td></td><td>1,400,000</td><td>1,390,506</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">10.需用費</td><td>消耗品費</td><td>400,000</td><td>398,372</td><td>調理用品等</td></tr><tr><td>修繕料</td><td>1,000,000</td><td>992,134</td><td>荷受場整備工事(福小)、給排水設備撤去等(有西小)、荷受場補修、運搬車修理等(新センター)等</td></tr><tr><td rowspan="8">新給食センター建設事業費</td><td></td><td></td><td>56,377,000</td><td>53,805,493</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">10.需用費</td><td>消耗品費</td><td>48,000</td><td>10,000</td><td>開所式用品</td></tr><tr><td>食糧費</td><td>35,000</td><td>17,043</td><td>開所式用品</td></tr><tr><td>11.役務費</td><td></td><td>10,000</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">12.委託料</td><td>監理委託料</td><td>957,000</td><td>957,000</td><td>旧給食センター解体監理業務</td></tr><tr><td>その他委託料</td><td>3,945,000</td><td>3,944,600</td><td>旧センター浄化槽最終清掃業務</td></tr><tr><td>13.使用料及び賃借料</td><td>その他借上料</td><td>282,000</td><td>281,050</td><td>開所式用具借上</td></tr><tr><td>14.工事請負費</td><td>工事請負費</td><td>51,100,000</td><td>48,595,800</td><td>新センターフェンス等設置、仮設電源撤去、旧センター解体等</td></tr></table>											事業	節	細節	予算	決算額	内容説明	給食施設整備事業費			1,400,000	1,390,506		10.需用費	消耗品費	400,000	398,372	調理用品等	修繕料	1,000,000	992,134	荷受場整備工事(福小)、給排水設備撤去等(有西小)、荷受場補修、運搬車修理等(新センター)等	新給食センター建設事業費			56,377,000	53,805,493		10.需用費	消耗品費	48,000	10,000	開所式用品	食糧費	35,000	17,043	開所式用品	11.役務費		10,000	0		12.委託料	監理委託料	957,000	957,000	旧給食センター解体監理業務	その他委託料	3,945,000	3,944,600	旧センター浄化槽最終清掃業務	13.使用料及び賃借料	その他借上料	282,000	281,050	開所式用具借上	14.工事請負費	工事請負費	51,100,000	48,595,800	新センターフェンス等設置、仮設電源撤去、旧センター解体等
	事業	節	細節	予算	決算額	内容説明																																																																	
	給食施設整備事業費			1,400,000	1,390,506																																																																		
		10.需用費	消耗品費	400,000	398,372	調理用品等																																																																	
			修繕料	1,000,000	992,134	荷受場整備工事(福小)、給排水設備撤去等(有西小)、荷受場補修、運搬車修理等(新センター)等																																																																	
	新給食センター建設事業費			56,377,000	53,805,493																																																																		
		10.需用費	消耗品費	48,000	10,000	開所式用品																																																																	
			食糧費	35,000	17,043	開所式用品																																																																	
11.役務費				10,000	0																																																																		
12.委託料		監理委託料	957,000	957,000	旧給食センター解体監理業務																																																																		
		その他委託料	3,945,000	3,944,600	旧センター浄化槽最終清掃業務																																																																		
13.使用料及び賃借料		その他借上料	282,000	281,050	開所式用具借上																																																																		
14.工事請負費		工事請負費	51,100,000	48,595,800	新センターフェンス等設置、仮設電源撤去、旧センター解体等																																																																		
主な内容 委託:旧センター解体監理業務・旧センター浄化槽最終清掃業務 工事:新センターフェンス等設置工事・新センター仮設電源撤去工事・新センター男女職員便所手洗移設工事 旧センター解体工事・旧センタープロパン庫配管撤去工事																																																																							
評価	1 事業効果 学校給食衛生管理基準に適合する給食センターが令和5年に完成したが、令和6年度9月運用開始のため、様々な準備等を行い、調理配送がセンターに集約できたことで、効率的な運用が可能となった。									A: 十分達成した B: ある程度達成 C: 達成が不十分である D: 達成には程遠い																																																													
	2 課題 新センターの運用が開始されたが、安心安全な給食を提供するため、継続した施設維持管理、改善を継続させる必要がある。									判定	A																																																												

## 5 評価委員の意見・評価

白石町教育の指針  
における重点目標  
(事業)について

### ●生涯学習まちづくりと地域コミュニケーションの推進

#### 「人権・同和教育啓発事業」 P15

○人権啓発活動評価委員会とは、どのような組織なのかお尋ねします。

・具体的には、委託事業になります。人権啓発活動地方委託事業に係るもので、県の補助金を活用してこの事業を行っています。実績報告の中で、この事業を行った評価を報告する必要があり、現在は社会教育委員の方に兼務してもらっていますが、事業の評価をしてもらうために、人権啓発活動評価委員会を開催して、こういった効果があったのか、また翌年度について、こういったことをした方がいいのではないかと意見をいただくための委員会です。

### ●生涯スポーツ・レクリエーションの振興

#### 「歌垣の郷ロードレース大会の開催」 P18

○参加料は、どこに入るのか。例えば、実行委員会、町等、収入先はどこなのかお尋ねします。

・実行委員会の収入になっています。

#### 「「スポーツ・健康増進のまち宣言」の普及推進」 P18

○事業効果のところ「推進委員会の設立こそできなかったが～できるだけ取り組んだ」とありますが、R5年度も同じで「B」判定でした。R6年度は「A」判定になっているのは、どういうことでしょうか。

・ジムナスティックスホール白石を活用した新たな競技「体操」を通した推進という部分を大きく取り「A」判定としています。推進委員会の設立については、様々な委員会の目標・取り組み含め、全体的な見

直しを図っているところで、今後設立をして、関係者が同じ方向を向いて「スポーツ・健康増進のまち宣言」の普及推進をしていけたらと思います。

●豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進

「教育支援室事業」 P11

○令和 6 年度は、中学校が統合した年でもあるので、環境が大きく変わることもあり、中学校の不登校生徒数や入室者数が令和 5 年度と比べて多くなった等、増減がわかれば教えていただきたい。

また、「あい」では、支援員 4 名で支援をしているのですが、人数的なキャパシティ等上限があるのででしょうか。

・令和 5 年度の不登校生徒数は、中学校 30 日以上が 29 人で 30 日未満が 24 人となっています。入室者数は、中学校が 2 名となっています。令和 5 年度と比較すると、令和 6 年度の不登校生徒数は、長期は 16 人減、短期は 9 人増となっています。また、入室者数は、7 人増えています。

令和 7 年度の現状は、支援員が 3 名となっています。入室者の人数の上限は設けていませんが、現在 10 名近く入室児童生徒がおり、手一杯というところであると思います。

○今後、小学校の再編を控え、教育環境が大きく変わるため、不安になったり、学校に行けない、そして「あい」も人数がいっぱいに行けない、そうなれば家にいるしかないということにならないように配慮が必要なのかと、再編を見据えてお話させていただきました。

・今学びの多様化というか、必ずしも学校に行くことだけではなく、様々な学習の機会を作りたいという



	<p>動きが増えている、学校内でも別室登校であったり、教室に入れない子は保健室に一旦休んでまた教室に戻るというような環境の整備と同時に、コンフォートスペース「あい」の方でもう一度学ぶ体制を作って学校復帰等、様々な手立てを行っているのですが、それと同時に外部からは、フリースクールの設立に対する提案も出てきているところです。不登校傾向、不登校生徒の実態は原因も多様化していますし、また子どもたちや保護者が期待する学ぶ機会は非常に多様化しているのかなと思います。そのあたりも見越しながら、教育委員会としても対応することが求められるということも自覚するところです。</p>
--	---